

平成30年度事業報告

I 事業報告の概況

平成30年度は、会員加入促進に努めるとともに、会員の皆さんが安全に生き生きと就業し、地域のニーズに応えられる組織を目指し、様々な取り組みを展開してきました。

また、平成34年度を目標年次とする「中・長期計画」の中間見直しを行い、これまでの実績を踏まえた目標設定の見直しと、その達成に向けた道筋を明確にしながら取り組みを強化してきました。

しかし、受注の多い草刈りや草むしり、剪定等については従事する会員の確保ができなかったことや、冬期間の降雪が少なかったことによる除雪作業の激減、さらに適正就業の取り組みによる派遣契約への切り替え等により、契約額は前年度に比較して10.58%、1,662万円の減、一方、切り替えを進めた結果増えた派遣契約額については230.8%、2,132万円の増となり、契約額の合計は1億6,171万円の実績となりました。

会員加入の促進については、会報や事務局だより、ホームページ等による情報発信と、会員の皆さんに「1人1名入会運動」に基づくロコミをお願いするとともに、市広報、会議所だより等に記事掲載を依頼するなど加入促進に努めてまいりました。

また、8月より新たに会員の紹介により入会があった場合に商品券を贈呈する報奨制度を導入するとともに、各種イベントへの会員以外の方への参加を呼び掛け入会の動機付けとする取り組みも行っていました。

そうした取り組みの結果、会員数は前年度に比べて22名の増加となり、年度末の会員数は今年度目標の400名には達しないものの、392名という成果を上げることができました。

さらに、女性会員の皆さんのご協力をいただき、10月からは女性会員拡大に向けた取り組みとして「おばちゃんたちの小物づくり」を開始し、これまで3回の小物づくりを実施してきました。

就業機会の拡充の取り組みについては、各種媒体による情報発信による新規就業の確保、ワークシェアリングによる就業機会の提供、会員の丁寧な対応によるリピータの確保に向けた「接遇力向上研修」等に取り組んできました。

また、ハローワークとの連携により、ハローワークの玄関の一角にシルバーコーナーを設けていただくこととなり、ポスターの掲示と事務局だよりやPRチラシをおいいただき求人企業や求職者に対し情報提供を開始しました。

さらに、商工会議所内にある会津喜多方法人会のご協力をいただき、法人会会員390社に対するセンターの「臨・短・軽」就業のPRと当該企業における退職予定者のシルバー会員としての受け入れ等についての情報提供を行ってきました。

また、介護保険の対象にならない高齢者が求めるサービス提供についての特化したチラシを作成し、訪問介護事業者のケアマネージャーに配布してきました。

安全・適正就業の取り組みについては、「安全対策基本計画」「同実施計画」を策定し、安全パトロールの実施や、作業前の安全チェックシートによる安全保護具着用の徹底と確認を実施するとともに、連日の猛暑における熱中症予防の声掛けの徹底、蜂の活動が活発な時期の蜂刺され防止等々事故防止に努めてきました。

また、交通安全講習会等を実施し交通事故防止に取り組んできました。

しかし、残念ながら今年度は物損事故、傷害事故、交通事故ともに発生が多い結果となり、課題の残った年となってしまいました。

事故は、少し注意を払えば防ぐことができた事案がほとんどであり、安全意識の徹底が重要であることを再認識させられた1年となりました。

事故が多発したことを受け再発防止に向けた検討を行い、草刈りにおける石飛防止対策、作業別就業安全基準の制定、安全保護具の更新と適正な管理の方針を策定してまいりましたが、今後、事故をなくし安全な就業ができるよう会員一人ひとりのさらなる安全意識の高揚を図っていかなければなりません。

普及啓発の推進については、シルバー人材センター事業の理念や仕組みの普及に向け、会報やホームページによる情報発信に努めるとともに、各種取り組みの情報を地方新聞に提供し記事掲載を依頼しての情報発信に努めてまいりました。

会報については、これまでの年一回発行から年二回発行に拡大し、行政区を通じた回覧をお願いすることで、シルバー事業が市民の方々の目に触れる機会も増やしてまいりました。また、10月の「シルバー月間」に合わせて、三地区におけるボランティアを実施するとともに、シルバー事業の啓発チラシの各戸配布を行ってきました。

高齢者向けワンコイン生活支援事業についても情報提供に努め、シルバー人材センターが高齢者の生活支援に取り組んでいることのアピールを行ってきました。

さらに、会員健康に生き生きと活動できるよう、会員同士の親睦と交流を深め合うための各種イベントも積極的に開催してきました。

創立40周年記念事業に向けた準備については、事業実施要項を定め記念式典や祝賀会、記念事業、記念誌作成に向け、それぞれの部会を立ち上げて、記念事業成功に向けた取り組みを開始してきました。

以上が取り組みの概況であります。平成30年度も会員の皆様のご理解とご協力、役職員一丸となつての取り組みにより一定の成果を上げることができた1年であったと考えております。

この成果をもとに、人手不足が叫ばれる状況の担い手となれる組織作りに向け、さらに会員加入促進、就業機会の拡大を図り、安全な就業により地域のニーズに応え地域に貢献することで会員が充実感と満足感が得られるシルバー人材センター事業を展開していかなければなりません。

以下、平成30年度の事業実績及び事業実施状況の報告をいたします。

II 事業の実績

(1) 受託事業実績

		平成30年度	平成29年度	対前年度比
受注件数		2,582件	2,801件	92.2%
契約金額		140,393千円	157,013千円	89.4%
内訳	公共	135件 (78,304千円)	137件 (82,428千円)	98.5% (95.0%)
	民間	2,447件 (62,089千円)	2,664件 (74,585千円)	91.9% (83.2%)
就業実人数		314人	315人	99.7%
就業延人数		31,387人日	34,633人日	90.6%
就業率		80.1%	85.1%	94.1%

(2) 一般労働者派遣事業実績

		平成30年度	平成29年度	対前年度比
受注件数		23件	9件	255.6%
契約金額		21,321千円	9,236千円	230.8%
内訳	公共	6件 (6,578千円)	1件 (2,523千円)	600.0% (260.7%)
	民間	17件 (14,743千円)	8件 (6,713千円)	212.5% (219.6%)
就業実人数		61人	29人	210.3%
就業延人数		5,030人日	2,508人日	200.6%
就業率		15.6%	7.8%	200.0%

(3) 受託事業、一般労働者派遣事業実績計

		平成30年度	平成29年度	対前年度比
受注件数		2,605件	2,810件	92.7%
契約金額		161,714千円	166,249千円	97.3%
内訳	公共	141件 (84,882千円)	138件 (84,951千円)	102.2% (99.9%)
	民間	2,464件 (76,832千円)	2,672件 (81,298千円)	92.2% (94.5%)
配分金・賃金		135,368千円	141,964千円	95.4%
材料費		3,991千円	4,069千円	98.1%
就業実人数		330人	322人	102.5%
就業延人数		36,417人日	37,141人日	98.1%
就業率		84.2%	87.0%	96.8%

(4) 独自事業実績

事業名		平成30年度	平成29年度	対前年度比
彼岸花	販売本数	210	250	84.0%
	金額	430,000	486,210	88.4%
しめ縄	販売本数	321	399	80.5%
	金額	368,400	458,975	80.3%
玄関飾り	販売本数	172	175	98.3%
	金額	161,000	165,600	97.2%
お祭り用軒花	販売本数	11,740	11,244	104.4%
	金額	821,800	562,200	146.2%
合計		1,781,200	1,672,985	106.5%

(5) 受託事業 公共・民間別就業実績

	公共事業	一般企業	個人・家庭	独自事業	合計	
受注件数	135	259	2,185	3	2,582	
就業延人員	16,538	5,787	8,642	420	31,387	
契約金額	配分金	65,030,264	20,309,350	31,752,846	1,493,483	118,585,943
	事務費	11,805,780	2,749,831	3,178,552	81,923	17,816,086
	材料費等	1,467,461	355,737	1,961,551	205,794	3,990,543
	合計	78,303,505	23,414,918	36,892,949	1,781,200	140,392,572

Ⅲ 事業実施状況

1 会員加入の促進

- ① 事務局だより（6回発行）により「会員1人1名入会運動」を呼びかけ、会員の口コミによる入会促進に取り組みました。
- ② 8月より会員の紹介により入会の実績があった場合の報奨制度を導入し、口コミによる加入が促進されるよう条件整備を図りました。
- ③ ホームページに通年的に会員募集、入会説明会情報を掲載し、入会を呼びかけました。
- ④ 会報に会員募集記事を掲載し、行政区を通じた各戸回覧をお願いすることで入会を呼びかけました。
- ⑤ 各種イベント開催に際し、会員が会員以外の友人や知人の方にも参加を呼びかけることで入会勧誘の動機付けとなるよう、入会を働きかけ易い条件整備に努めました。
- ⑥ 市広報、商工会議所だよりにより記事掲載を依頼し入会を呼びかけました。
- ⑦ 毎月第2金曜日に「入会説明会」を定期開催するとともに、説明会以外の日に来所された方に対してもその都度丁寧に説明を行いました。

- ⑧ 入会説明会参加者で入会に至らなかった方に対して、後日、電話による再度の働きかけを行い入会を呼びかけました。
- ⑨ 新入会員に対し、なるべく間をおかず就業を紹介することにより、センターに入会すれば直ぐに仕事があるというイメージの口コミにつながるよう努めました。
- ⑩ 高齢の未就業会員に対しては「特別会員」への移行を促し、退会しないよう働きかけを行いました。
- ⑪ 女性会員の加入増を目指し、女性会員が楽しく活動できる場を創設するため、女性理事を中心に検討を重ね10月より2階会議室において「おばちゃんたちの小物づくり」を開始し、3回の小物づくりと1回の視察研修に取り組みました。
 - 第1回 平成30年10月 5日（金） アクセサリー作り
 - 第2回 平成30年11月20日（火） コースター作り
 - 第3回 平成31年 3月25日（月） オリジナル手作りキャンドル
 - 視察研修 平成31年 3月26日（火） 三島町生活工芸館 道の駅等

この取り組みは、女性が楽しみながらできる活動を実施するなかで女性会員を増やしていこうとするものであり、新年度からは毎月第2木曜日に実施する取り組みへと発展し、今後の女性会員拡大に期待が持てるものと考えております。

以上の取り組みの結果、75名の説明会参加があり3月末日時点で49名の入会がありました。なお、退会者が27名あったことから会員数は前年度に比較して22名増の392名となりました。

(1) 会員数 平成31年3月31日現在 392人 (100.0%) 男:268人 (68.4%) 女:124人 (31.6%)

(2) 男女会員状況

	平均年齢	就業人数(A)	会員数(B)	就業率(A/B)
男	72.2 (歳)	226 (人)	268 (人)	84.3 (%)
女	72.7	104	124	83.9
計	72.4	330	392	84.2

(3) 年齢別会員数

	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上
男	0 (人)	19 (人)	73 (人)	93 (人)	51 (人)	32 (人)
女	0	9	35	39	20	21
計	0	28	108	132	71	53

2 安全・適正就業の推進

- ① 安全・適正就業委員会において「安全対策基本計画」及び「安全対策実施計画」を策定し、それに基づき各種取り組みを行ない事故防止に努めてきました。
- ② 屋外作業については「安全就業チェックシート」により、就業前の安全保護具着用徹底と作業用車両及び作業機械・器具の安全点検・整備等安全確認を行い安全意識の高揚を図りました。
- ③ 8月～11月の間、安全・適正就業委員による就業現場のパトロールを5回延べ25か所実施し、安全確認と声掛けを行うとともに、担当職員の日常的な巡回による声掛けも行いながら健康状態の把握に努めました。
- ④ 熱中症対策については、万が一のための熱中症保険に加入するとともに、昨年は酷暑が続いたことから担当職員による注意喚起を繰り返し行い、事務局だよりにも注意喚起の記事を掲載しながら熱中症予防に努めました。
- ⑤ 蜂の活発になる時期には、作業前の注意喚起を行い事前の蜂の巣の有無の点検を徹底し、ハチの巣駆除スプレーを配置するとともに蜂刺され対応のため「携帯型毒吸引器リムーバ」を携行してきました。
- ⑥ 会員の健康を守る取り組みの一環として市の実施する健康診断の受診勧奨を行うとともに、健康状態の把握を参考にした就業配置ができるようセンターへの健診結果の提出の協力を呼びかけました。
- ⑦ 連合会が主催した「草刈り作業講習会」に3名の会員が受講いたしました。
- ⑧ 連合会が主催し白河市で開催された「安全・適正就業推進大会」に4名が参加いたしました。
- ⑨ 安全対策の先進事例を学ぶため、安全・適正就業委員会において栃木県大田原市及び那須塩原市のシルバー人材センターの視察研修を実施いたしました。
- ⑩ 安全就業研修会を開催し、安全意識の高揚を図りました。

期 日 平成31年3月20日（水）

会 場 喜多方プラザ文化センター 2F 第二会議室

参加者 73名

○ 安全就業の取り組みについて

説 明 加藤 勇氏 安全・適正就業委員会委員長

○ 講演 高齢者運転免許制度について

講 師 大竹正則氏 安全・適正就業委員会副委員長

○ 講演 いきいき人生を送るために

講 師 吉井雅彦氏 快フィットネス研究所所長

以上の取り組みを実施しましたが、残念ながら事故件数は昨年の3件に比べ大幅に増えて11件（傷害5件、損害賠償4件、交通事故2件）となってしまいました。

事故発生については、もう少し注意を払えばほとんどが防げたものと思われることから、安全意識の再認識が求められるものであり、安全・適正就業委員会において「作業別安全就業基準」を策定し徹底を図ることといたしました。

また、物損事故対策として飛び石防止のためのガードフェンスの導入と石の飛び難いカットソーの試験的導入による対策を講じることといたしました。

さらに、ヘルメットが必要な就業会員に対し新しいヘルメットを配布し5年ご

とに更新するよう簿冊管理を導入することといたしました。

なお、新年度予算に上記の安全に関する取り組みの予算措置を行ったところであります。

- ⑪ 適正就業については、派遣法の疑いのある請負契約を一掃するため発注者に理解を求めながら派遣契約に切り替えていくための作業を進め、平成30年度当初より6件の契約の切り替えを行うとともに、次年度から学校用務員や認定こども園用務員についても派遣契約への切り替えをするよう市教委に対し要請してまいりました。

その結果、平成31年度から派遣契約となることになりましたが、発注者である市教委が業務内容の見直しを行ったこともあり、就業時間が大幅に減少するなど会員の皆さんに様々ご心配をおかけする結果となってしまいました。

この用務員関係については、新たな体制での就業をしていく中で不具合等がみられる場合には、その都度発注者に報告しながら、会員の皆さんが就業しやすい条件整備に努めていかなければならないと考えております。

3 就業機会の拡充

- ① 各種媒体を通じてPR情報を発信し受注拡大に努めましたが、新たな受注として斎場の清掃、虫歯予防のためのフッ素の配達、コメの全袋検査の補助、及び介護施設調理補助等の成果がありました。

- ② 連合会がハローワークとの連携による求人企業拡大の取り組みを進めており各センターへの希望調査があったことから、本センターとしてもハローワークとの連携を要請し取り組んできました。

当面の取り組みとして、ハローワーク入口の一角を提供していただき、求人企業や求職者に対し本センターの会報や事務局だより、ポスター、チラシ等の情報提供を行っておりますが、今後も情報交換に努め、就業機会拡大につなげていきたいと考えております。

- ③ 商工会議所内にある会津喜多方法人会のご協力をいただき、同会会員390社に対し、センターの紹介、人手不足の支援が可能であること、センター会員を活用することの優位性等について独自のチラシを作成し、同会の通知に同封していただきPRを行いました。

また、合わせて同会企業に勤務する従業員が定年退職する場合の受け皿として入会を働きかけてきたところであります。

- ④ 社会福祉協議会包括支援センターとの話し合いを持ち、高齢者にとって提供してほしいサービスで介護保険では対象とならないのは何かという情報提供をいただき、高齢者向け生活支援サービスのチラシを作成、包括支援センターのご協力で訪問介護事業所のケアマネージャーに対し配布し周知してきました。

これを契機に、ゴミだし、ストーブ等の給油、電球の交換、窓ふきと蜘蛛の巣除去、精米等の受注が入るようになっております。

- ⑤ これまで2か年にわたり技術の習得に努めてきた「掛け軸の表装」については、今年度より新たに受注を開始いたしました。これまで2件の受注実績がありましたが、今後、PRに努めるとともに経験を積み重ねる中で技術の向上を図り、受注増につなげていかなければなりません。

- ⑥ 会員の皆さんに新たな就業情報を提供することにより、就業の選択肢が増える

よう、さらには未就業会員の就業の参考にさせていただくため、ホームページと事務局だよりに掲載するとともに、就業相談日を設け会員の相談に応じられる体制の整備を図りました。

- ⑦ 会員の接遇力がセンターの印象を決定づけることから、接遇マナーをより向上させることによりイメージアップを図りリピータの確保につなげることや、会員同士が気持ちよく就業できるよう、昨年に引き続き「接遇力向上(マナーアップ)研修会」を開催しました。

期 日 平成30年12月19日(水) 14:00～

会 場 喜多方プラザ文化センター2F第2会議室

参加者 54名

講 師 浅川洋子氏 人材教育会社アビット代表

- ⑧ 一昨年から開始した空き家サポート事業やお墓清掃については、前年度並みの実績に留まりました。

4 普及啓発の促進

- ① 会報、ホームページ、事務局だより、市広報、商工会議所だより、独自チラシ、連合会チラシ等によりセンターの情報発信に努め普及啓発を図ってきました。
- ② センターの取り組みや考え方について全会員の情報の共有化による組織の活性化を図るため、年6回の事務局だよりを発行いたしました。
- ③ 10月の「シルバー月間」に合わせて、各地区において清掃ボランティアを実施するとともに、シルバー事業の普及啓発チラシとティッシュペーパーの配布を行い、シルバー事業のアピールを行いました。
- 喜多方地区 生協東店前 街路樹の剪定、除草、清掃
 - 塩川地区 塩川駅前広場の除草、清掃
 - 山都・高郷地区 老人福祉施設等の除草、清掃等
 - 参加者 83名
- ④ 昨年に引き続き、市役所に会員作成の門松を寄贈、新聞に記事が掲載されたことで、市役所を訪れる市民の皆様方にセンターのアピールを行いました。
- 製作者 川 端 常 一 会員
- ⑤ 高齢者向けワンコイン生活支援事業について、行政や民生委員会、社会福祉協議会、訪問介護事業所に対するPRを行い、センターが支援の必要な高齢者や障害者に寄り添い活動を展開する姿勢をアピールいたしました。

5 その他の取り組み

- ① 会員の皆さんが健康で楽しく活動できるよう、会員間の親睦と交流を深めるため季節毎のイベントを積極的に取り組んできました。

平成30年5月28日(月) 定時総会

終了後懇親会 厚生会館 参加者 57名

平成30年7月27日(金)

暑気払い ふるさと亭 参加者 31名

平成30年9月21日(金)

パークゴルフを楽しむ会 (介護支援委員会主催)

ふれあいランド高郷パークゴルフコース 参加者 17名

平成30年10月19日(金)

きのこ山 東山グランドホテル 35名

平成30年10月26日(金)

そば打ち体験教室 (介護支援委員会主催)

ふれあいパーク高郷 そでやま交流館 参加者 12名

平成30年12月20日(木)～21日(金)

忘年会 高湯温泉 花月ハイランドホテル 参加者 29名

平成31年1月29日(火)

新年会 いいでの湯 参加者 35名

② 会員の皆さんの充実した老後のため、初めての取り組みとして「終活」勉強会開催いたしました。

平成31年2月13日(水) 2F会議室

参加者 20名

講師 桑原美智子 氏 ライフプランアドバイザー

6 活動状況

(1) 会議等の開催

会議の名称	開催年月日	議事(主な内容)
第一回理事会	H30.4.27	報告事項 1. 経過報告・事業実績報告について 2. 新入会員の報告について 3. 監査報告について 議 事 1. 平成29年度事業報告について 2. 平成29年度収支決算について 3. 平成30年度事業計画に係る事業目標の一部修正及び追加について 4. 公益社団法人喜多方市シルバー人材センター事務局職員就業規則の一部改正(案)について
平成30年度定時総会	H30.5.28	報告事項 1. 平成30年度事業計画について 2. 平成30年度収支予算について 3. 平成30年度資金調達及び設備投資の見込みについて 議 事 1. 平成29年度事業報告について 2. 平成29年度収支決算について 3. 公益社団法人喜多方市シルバー人材センター定款の変更(案)について 4. 理事監事の選任(案)について

第二回理事会	H30.6.26	報告事項 1. 経過報告・事業実績報告について 2. 新入会員の報告について
第1回安全・適正就業委員会	H30.7.12	協議事項 1. 平成30年度安全対策基本計画、安全対策実施計画(案)について 2. 平成30年度事業計画(案)について
第1回広報委員会	H30.7.30	議 題 1. 会報第57号発行について 2. その他
第1回総務財政部会	H30.8.6	議 題 1. 中・長期計画の見直しについて
第1回介護支援事業委員会	H30.8.9	協議事項 1. 役員選出について 2. 平成30年度事業計画について
第三回理事会	H30.8.24	報告事項 1. 経過報告・事業実績報告について 2. 新入会員の報告について 議 事 1. 公益社団法人喜多方市シルバー人材センター中・長期計画の見直し(案)について 2. 公益社団法人喜多方市シルバー人材センター会員加入促進報奨支給規約(案)について 3. 公益社団法人喜多方市シルバー人材センター創立40周年記念事業委員会費用弁償規程(案)について
第2回総務財政部会	H30.10.4	議 題 1. 公益社団法人喜多方市シルバー人材センター創立40周年記念事業の要項(案)について
第四回理事会	H30.10.26	報告事項 1. 経過報告・事業実績報告について 2. 新入会員の報告について 議 事 1. 就業単価の見直し(案)について 2. 平成30年度収入支出補正予算(案)について 3. 公益社団法人喜多方市シルバー人材センター創立40周年記念事業実施要項(案)について
第1回独自事業委員会	H30.11.1	議 題 1. 平成30年度取組みについて 2. 製作目標について 3. 製作日程について 4. その他

定期監査(上半期)	H30.12.11	1. 平成30年度上半期監査
第2回広報委員会	H30.12.13	議 題 1. 会報第58号の記載事項等について 2. その他
創立40周年記念事業 第1回記念誌部会	H30.12.13	議 題 1. 記念誌の名称と内容について 2. 編集日程について
創立40周年記念事業 第1回式典部会	H30.12.26	議 題 1. 創立40周年記念式典の計画・運営について 2. 次回打合せ日程について
第五回理事会	H30.12.26	報告事項 1. 経過報告・事業実績報告について 2. 新入会員の報告について 3. 上半期監査報告について
第2回安全・適正就業 委員会	H31.1.16	協議事項 1. 平成30年度事業報告について 2. 事故報告について 3. 作業別安全就業基準について 4. 安全保護具について
創立40周年記念事業 第1回記念事業部会	H31.1.16	議 題 1. アピール事業について 2. シルバー作品展について 3. 会員の記念品について
創立40周年記念事業 第2回式典部会	H31.2.25	議 題 1. 第1回式典部会協議事項の確認について 2. 来賓及び祝辞をいただく方の選定について 3. 招待者の選定について 4. 表彰予定者について 5. 次回打合せ日程について
第六回理事会	H31.2.28	報告事項 1. 経過報告・事業実績報告について 2. 新入会員の報告について 議 事 1. 平成31年度事業計画(案)について 2. 平成31年度収支予算書(案)について 3. 平成31年度資金調達及び施設投資の見込み(案)について 4. 平成30年度収入支出第二次補正予算(案)について
定期監査(下半期)	H31.4.24	1. 平成30年度事業報告並びに決算監査について

事業報告附属明細書

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので作成しない。

2019年6月7日

公益社団法人 喜多方市シルバー人材センター